

# 平成30年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

## 1 調査日時

平成30年4月17日(火)

## 2 調査対象

小学校(義務教育学校前期課程を含む) 第6学年  
中学校(義務教育学校後期課程を含む) 第9学年

## 3 調査児童・生徒数 ( )内は本区

第6学年 999,683人(2,309人)  
第9学年 982,511人(1,519人)

## 4 調査内容

### (1)教科に関する調査

○主として「知識」に関する問題

〔国語A、算数・数学A〕

○主として「活用」に関する問題

〔国語B、算数・数学B〕

○「知識」と「活用」を一体的に出題

〔理科〕

### (2)生活習慣や学習環境に関する調査

○児童・生徒質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

○学校質問紙調査

指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備状況に関する調査

## 【参考】

※数字は平均正答率、丸数字は都道府県の順位を示す。

6年生

国語A	国語B	算数A	算数B	理科
77 秋田①	61 秋田①	70 品川	59 石川①	66 秋田①
	石川	68 石川①	品川	石川
76 石川②	59 広島③	67 秋田②	57 秋田②	64 富山③
福井	品川	東京	福井	福井
75 青森④	58 富山④	66 新潟④	56 福井③	63 茨城⑤
	香川	富山		広島
	品川	福井		品川
	品川	石川		大分
74 東京⑤	57 東京⑥		55 東京④	62 東京⑧

9年生

国語A	国語B	数学A	数学B	理科
80 秋田①	66 秋田①	72 福井①	53 福井①	71 石川①
	福井			福井
79 石川②	65 石川②	71 石川②	52 石川②	70 富山③
福井				
78 富山④	64 福井③	70 富山③	51 富山③	67 富山③
静岡	品川	品川	品川	品川
品川				
77 東京⑥	63 東京④	67 東京⑩	49 東京⑤	65 東京⑧

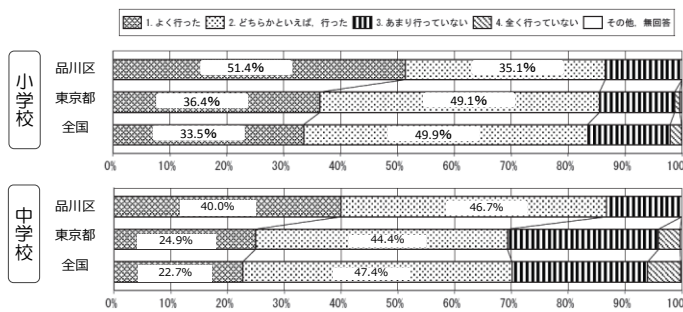
## 5 教科に関する調査の結果の概要(平均正答率)

小学校	品川区	東京都	全国	中学校	品川区	東京都	全国
国語A	76%	74%	71%	国語A	78%	77%	76%
国語B	58%	57%	55%	国語B	64%	63%	61%
算数A	70%	67%	64%	数学A	70%	67%	66%
算数B	59%	55%	52%	数学B	51%	49%	47%
理科	63%	62%	60%	理科	67%	65%	66%

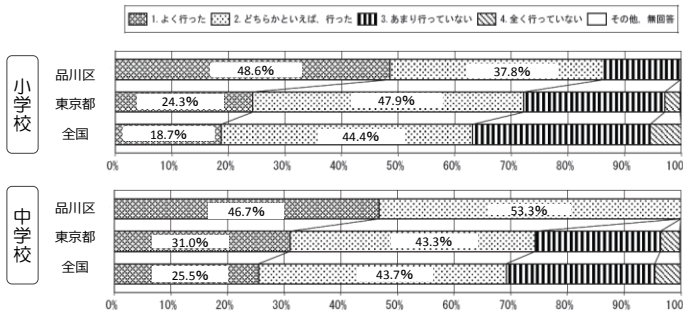
○全ての調査結果において、全国および東京都の平均正答率を上回っている。

## 6 学校質問紙調査の結果概要

○地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか



○近隣等の(小)中学校・(中)小学校と、教科の教育課程の接続や教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか

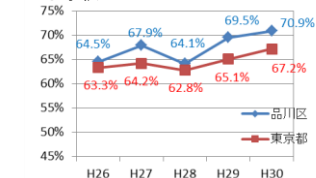


○「授業における地域人材の活用」や「学校段階間の円滑な接続に向けた取組」について肯定的な回答をした学校の割合は、国や都を大きく上回っている。

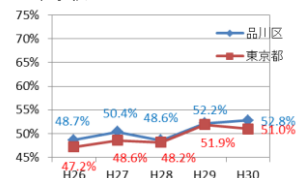
## 7 児童・生徒質問紙調査の結果概要

○家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。(肯定的な回答の合計)

<小学校>

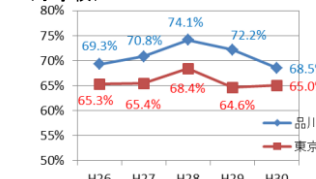


<中学校>

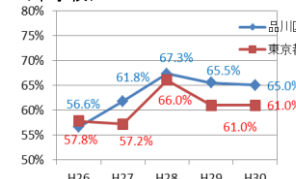


○地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。(肯定的な回答の合計)

<小学校>

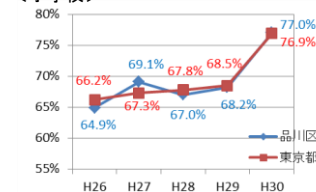


<中学校>

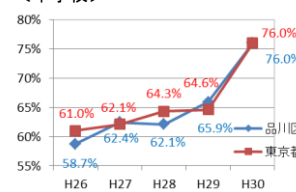


○学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。(肯定的な回答の合計)

<小学校>



<中学校>



○「自ら計画を立てて勉強している」、「地域や社会の出来事等に関心がある」、「話し合いを通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできている」と肯定的な回答をした児童・生徒ほど正答率が高い傾向が見られた。

## 8 考察

<小学校>

予習・復習等、計画的な家庭学習の継続が、良好な調査結果に結びついたと言える。理科の観察・実験の技能の定着に課題が見られた。

<中学校>

調査結果は概ね良好であるが、昨年度と同様、国語では古典や書写の基礎的事項の定着に課題が見られた。また、理科において、結果の原因を推察し、自分の考えを記述する問題に課題が見られた。

<共通>

全ての学校で、プロジェクターや電子黒板等のICTを活用した授業を1クラス当たり週1回以上行っている。引き続き、児童・生徒の興味・関心を高めるとともに、児童・生徒の実態や特性に応じた授業改善を図っていく必要がある。